

SDGs 宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社ロイヤル・フーズ

代表取締役 吉見 淳

西暦2023年5月

当社の重点目標

利用者に感動を与える給食事業の展開

当社の主要事業である高齢者施設での給食受託サービスにおいて、美味しさ・栄養バランス・盛り付け等はもちろんのこと、季節に合わせたイベント食の提供など、普段外出しにくい利用者に食事によって楽しさ・感動を与えます。施設内の食事をより楽しいものにする事で、入居者の心の健康維持に貢献して参ります。



食材の適正な管理によるフードロス削減への取組み

食材の適正な管理の実施により、食材の廃棄を削減します。また、施設の入居者や利用者のメニューや味付け等に対する意見を積極的に吸い上げ、柔軟に対応することで食べ残しによるフードロスの削減についても取組んで参ります。



各給食提供施設ごとの適正人員配置による労働環境の整備

施設ごとに適正な人員を確保し、配置することで残業が発生しないように取組んでいきます。残業の抑制や休暇の取得推進により、社員のワークライフバランスの実現を行って参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)